2024年1月1日
第151号
NRU
国労九州
〒812-0013　福岡市博多駅東3丁目9番3号ﾆｭｰﾊｲﾂ1003
092-483-1515
発　責　千々岩隆
編　責　水流　彰

2024謹賀新年！

九州本部　千々岩委員長

新年あけましておめでとうございます。昨年コロナ感染症は昨年5月に5類に位置付けられ、列車を利用する乗客は増えてきました。鉄道収入は中間決算でも約9割程度の利用となり、期末手当はやっとコロナ前の回答となりました。また、物価高騰で厳しい家計となっていますが、組合員の皆さんはどんな年を迎えられているでしょうか。

昨年を振り帰って世界に目を向けてみますとロシアのウクライナ侵略戦争は今年二月で二年を迎えようとしていますが、終息する気配がありません。また、新たにイスラエルにおいてもハマスの攻撃によりイスラエル軍との内戦が始まり、今後世界を取り巻く情勢はより不安定になり予断を許さない状況です。国内情勢に目を移すと戦争や内戦の影響により、ありとあらゆるものが物価高騰し家計を揺るがしました。

また岸田政権が発足してはや二年が過ぎましたが、この間税制や子育て財源の社会保険料上乗せ問題、政務三役の不祥事辞任、そして政治資金パーティー問題もあり、支持率も危険水域を超えていつ解散選挙になるか分からない見通しとなっています。

ＪＲ九州に目を向けてみますと新型コロナ感染症により、この間定期昇給はあったものの夏・冬の手当は大幅な減額となりました。低額回答の関係もあり若年退職をする社員が増え、超勤対応や年休が取れない職場が増え、会社としてガス抜きとも取れる、部長級以上対応の全社員向け意見交換会を開催していますが、まだ道半ばであります。

23春闘では私達のベア要求１３０００円とはかけ離れた３０００円の回答でした。この３０００円は来年新賃金改定の前倒しの為に退職金に換算されません。こんな「まやかしのベア回答」は前代未聞であり、24春闘では新賃金改定とは分けてベア要求をしていきます。また、喫緊の課題である組織強化・拡大の取り組みにおいては昨年3名の拡大を勝ち取って頂きました。大会以降はまだ拡大が出来ていませんので、昨年に取り組んだレクリエーションを土台に、今後も若い力など青年部が作成したニュースをＨＰやＳＮＳ、組織対策費も最大限活用しながらまず一人を胸に取り組みを強化しましょう。

最後になりますが、来年の干支は「辰」です。辰には「振るう」という文字に由来し、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態と言われています。国労九州本部も組織拡大に向け全体で振動し、成長できるように頑張らなければいけません。また、来春のダイヤ改正では多くの要員削減（案）が出されています。社員が不安にならないように説明を求め安全で安心して働ける会社にしていきましょう。

＜　当面する行動について　＞

〇中央本部拡大委員会
- 2024年1月25～26日
- 交通ビル地下１Ｆ会議室

〇九州本部拡大委員会
- 2024年2月5日10時～
- 博多ＴＫＰ会議室